

通所介護事業所 地域運営会議資料

高次脳機能障害対応型リハビリデイRe:Start

開催日時

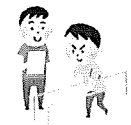
令和7年7月28日（月）13時30分から

現在のサービス内容

- ・ 要介護・要支援者を対象に日帰りサービスを提供
- ・ リハビリ、入浴、食事、生活支援を実施
- ・ 高次脳機能障害や社会的困難を抱える方の支援に注力

例：借金問題のある方の債務処理代行等

営業時間外の散髪同行支援



リハビリ

- ・ 理学療法士による個別機能訓練ではレッドコードなどを使って実施。超音波、低周波などの直接筋肉にアプローチする。
- ・ マシン、平行棒、トランポリンやボールなどを使って個人または集団で行う体幹トレーニングや筋力強化
- ・ ボクシングなど楽しさも含んだ体の動かし方



レクリエーションとリハビリ

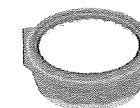
- ・ 脳血管障害による認知面や高次脳機能障害を抱えた利用者さんに対し体を使ったリ脳トレを実施。評価も随時実施している。
- ・ 介護福祉士や介護士によるレクリエーション活動では昔の遊びやパズルなど頭を使うものからボッチャなど楽しみながら体を使うことを実施

入浴

- ・一般浴と機械浴があり身体機能に合わせて介助を実施
- ・気分転換に外で足浴を実施することもある
- ・看護師、介護士ともに入浴時に皮膚の観察を実施、爪が伸びているときは爪切り（巻き爪は不可）

食事

- ・食事前に嚥下体操実施。
- ・時々には選べるメニューで楽しんでもらっている
- ・疾患など考慮しお粥や軟飯を提供



事業所概要

・利用定員：15名

総合事業 1名 要支援1 5名 要支援2 3名
要介護1 8人 要介護2 3人 要介護3 6人
要介護4 0人 要介護5 3人

【職員体制】

- ・社会福祉士：2名（常勤1名、非常勤1名）
- ・理学療法士：1名（常勤）
- ・言語聴覚士：1名（非常勤）
- ・看護師：4名（常勤1名 非常勤3名）
- ・介護福祉士：1名（非常勤）
- ・介護士：6名（非常勤）



医療との連携体制

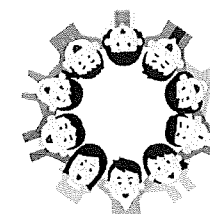
- ・脳神経外科医が来所し医学的視点からの助言を受けています
- ・医療と介護が連携し継続的な支援を可能にしています
- ・脳卒中リハビリテーション認定看護師、言語聴覚士による高次脳障害のリハビリ
- ・糖尿病指導士の理学療法士からの運動療法
- ・公認心理師からの心理的アプローチ（マインドフルネス）

当事業所の特徴と地域貢献

- ・ 運動器・心疾患・脳卒中リハビリテーションに対応
- ・ 高次脳機能障害に対応した個別支援
- ・ 知機能トレーニングや社会参加支援
- ・ 福祉に繋がりにくい方への柔軟な対応
- ・ 地域包括・行政と連携した受け入れ体制

地域の皆様へ

- ・ 制度の狭間にある方への対応も可能です
- ・ お困りのケースがあれば、ご相談ください
- ・ 地域で支え合える仕組みづくりに貢献してまいります



安全

- ・ 感染
- ・ BPC
- ・ 児童虐待

等のマニュアル作成し研修を実施

今後の展望と地域との連携

- ・ 共生型サービスへの展開を検討
 - ↳ 高齢者と障がい者が同一空間で支援を受けられる体制づくり
- ・ 介護保険外サービスの導入
 - ↳ 自費による個別リハビリ（退院直後の継続支援など）
 - ↳ 身寄りのない方への生活支援・見守り・終末期対応など
- ・ 制度内外の支援を柔軟に組み合わせ、地域ニーズに対応
- ・ 医療・福祉・行政との連携体制をさらに拡充

ご清聴ありがとうございました

- ご質問やご意見がありましたらお聞かせください
- 今後ともご指導ご協力のほど、よろしくお願いいたします

